

# 2023年3月期 第2四半期決算説明会

— 豊かな暮らし、安心を届ける風になる。 —



東証スタンダード

証券コード：9818

# 会社概要

**社 名** 大丸エナウィン株式会社 (証券コード：9818)

**代 表** 代表取締役社長 古野 晃

**本社所在地** 大阪市住之江区緑木1-4-39

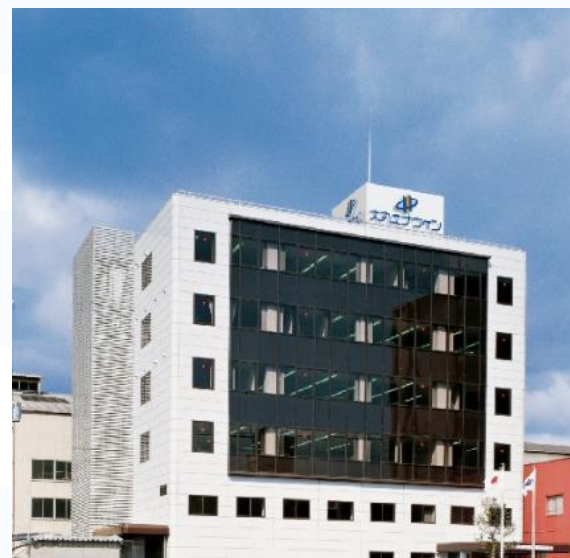
**設 立** 1951年(昭和26年)2月16日

**資 本 金** 870百万円

**従 業 員 数** 602名(連結) 414名(単体)

**発行済株式数** 8,046,500株

**株 主 数** 1,886名



▲大阪市 本社

※2022年9月末現在

大丸エナウィン

# 会社概要 – 事業内容

生活の基礎となる商材・・・「保安の確保」「安定供給」の徹底

安定した収益基盤・・・継続取引による安定した収益基盤

事業内容、取扱商品等	<b>リビング事業</b>	
	ぽっぽガス部門	LPガス（プロパンガス家庭用・業務用・工業用）
	エネルギー部門	LPガス（プロパンガス卸売、ブタンガス）、石油製品（ガソリン、軽油、灯油等）、電力事業（代理店）
	住宅設備部門	ガス器具、住宅設備機器、空調機器、家電製品、太陽光発電システム、リフォーム
	<b>アクア事業</b>	
	アクア部門	ミネラルウォーターの製造販売
	<b>医療・産業ガス事業</b>	
	在宅医療部	在宅医療機器
	医療ガス部	医療ガス、医療機器、医療ガス設備
	産業ガス・機材部門	産業ガス、溶接・溶断機器、溶接材料、産業機器



- 市況による販売価格上昇と出荷量の増加により増収
- 子会社の新規連結による販管費の増加等により減益

売上高**13,941百万円**（前年比**+24.7%**）

- ・ぽっぽガス部門でガス出荷量及び販売価格上昇
- ・医療・産業ガス事業で販売増加

営業利益**196百万円**（前年比**▲26.7%**）

- ・仕入価格上昇
- ・子会社の新規連結による販管費増加

経常利益**240百万円**（前年比**▲19.8%**）

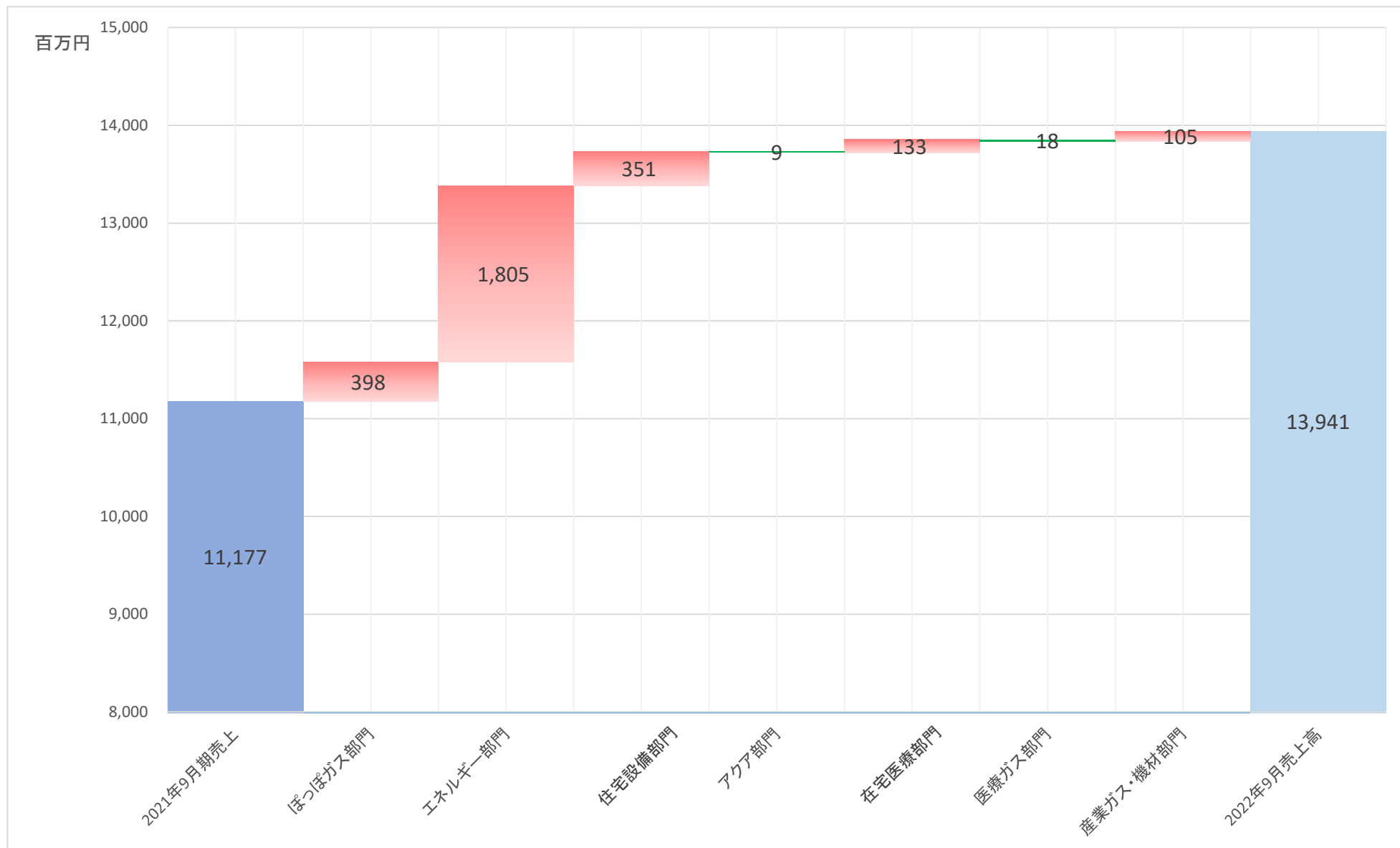
親会社株主帰属四半期純利益**230百万円**（前年比**▲2.3%**）

（ご参考） 2023年3月期 通期連結業績予想

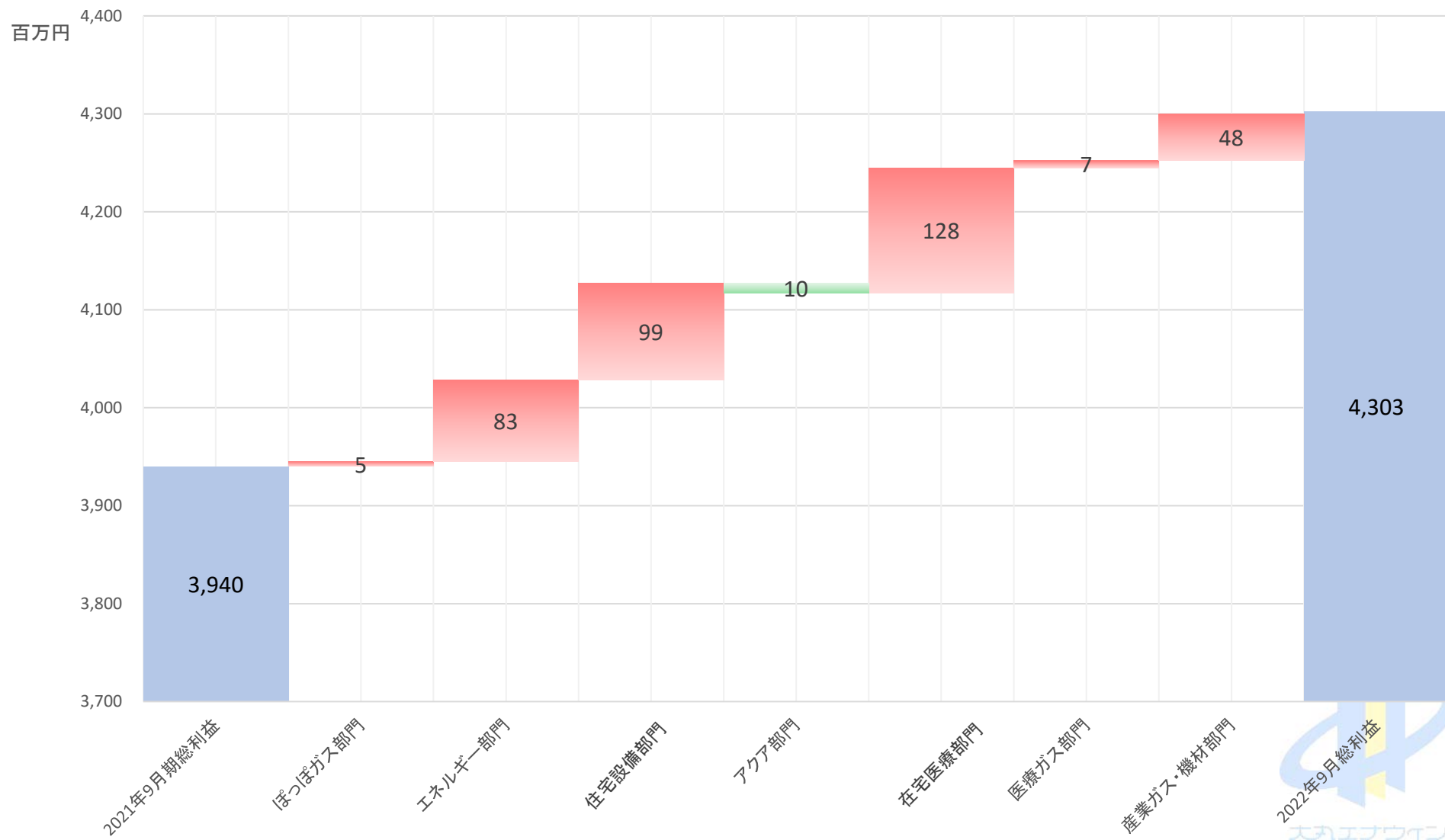
売上高	： 25,000百万円	営業利益	： 1,100百万円
経常利益	： 1,150百万円	当期純利益	： 700百万円



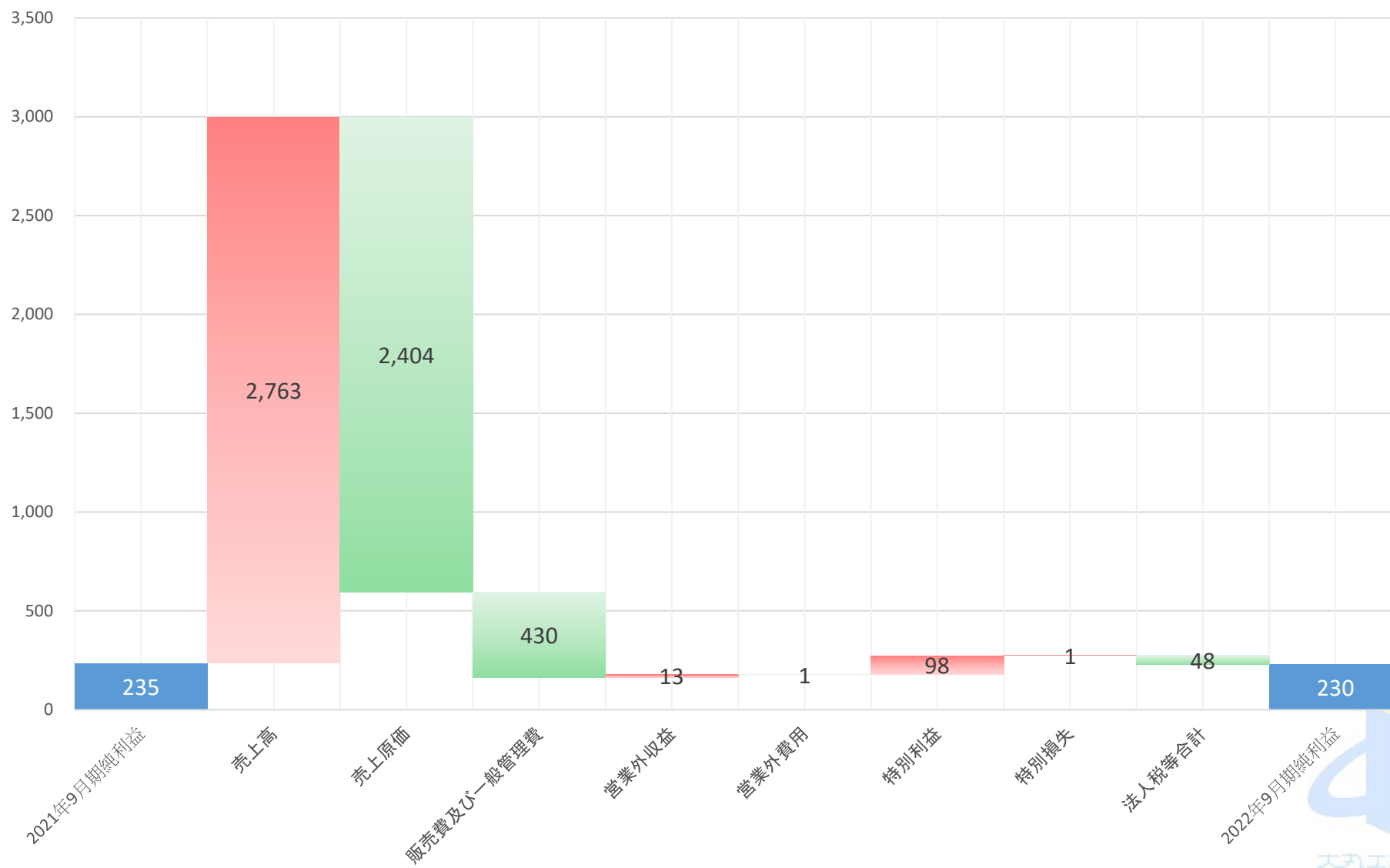
# 売上増加内容



# 部門別売上総利益の増減

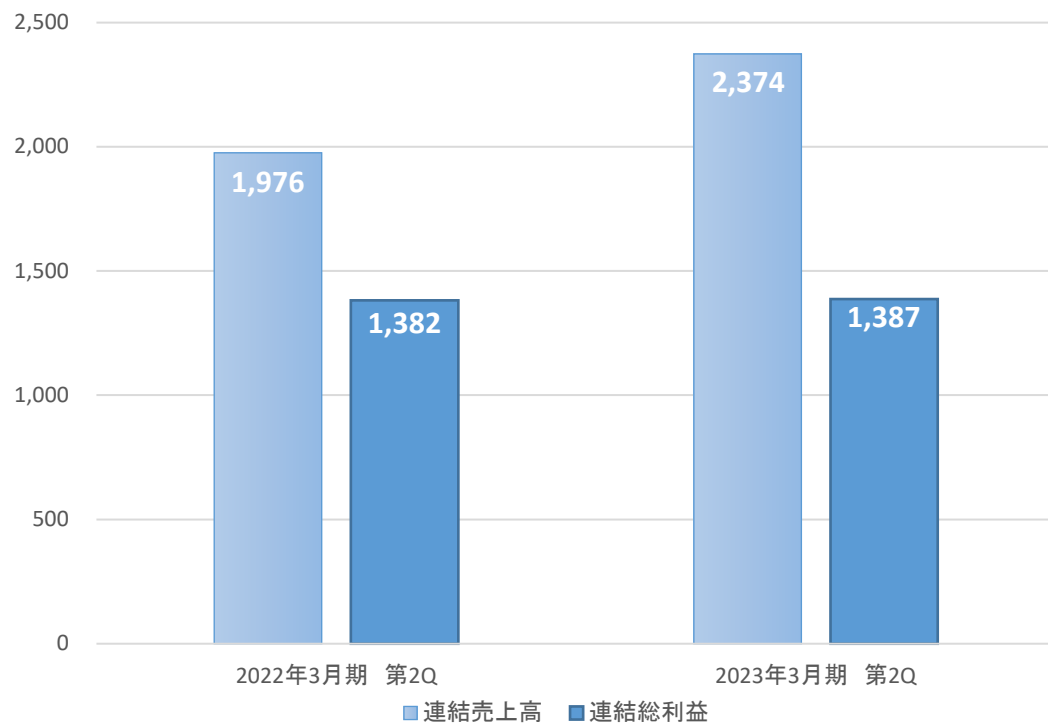


# 前年同期比からの比較



# 部門別状況－ぽっぽガス

(百万円)



- ・販売単価の上昇
- ・出荷量の増加

## <ぽっぽガス>

前年同期比

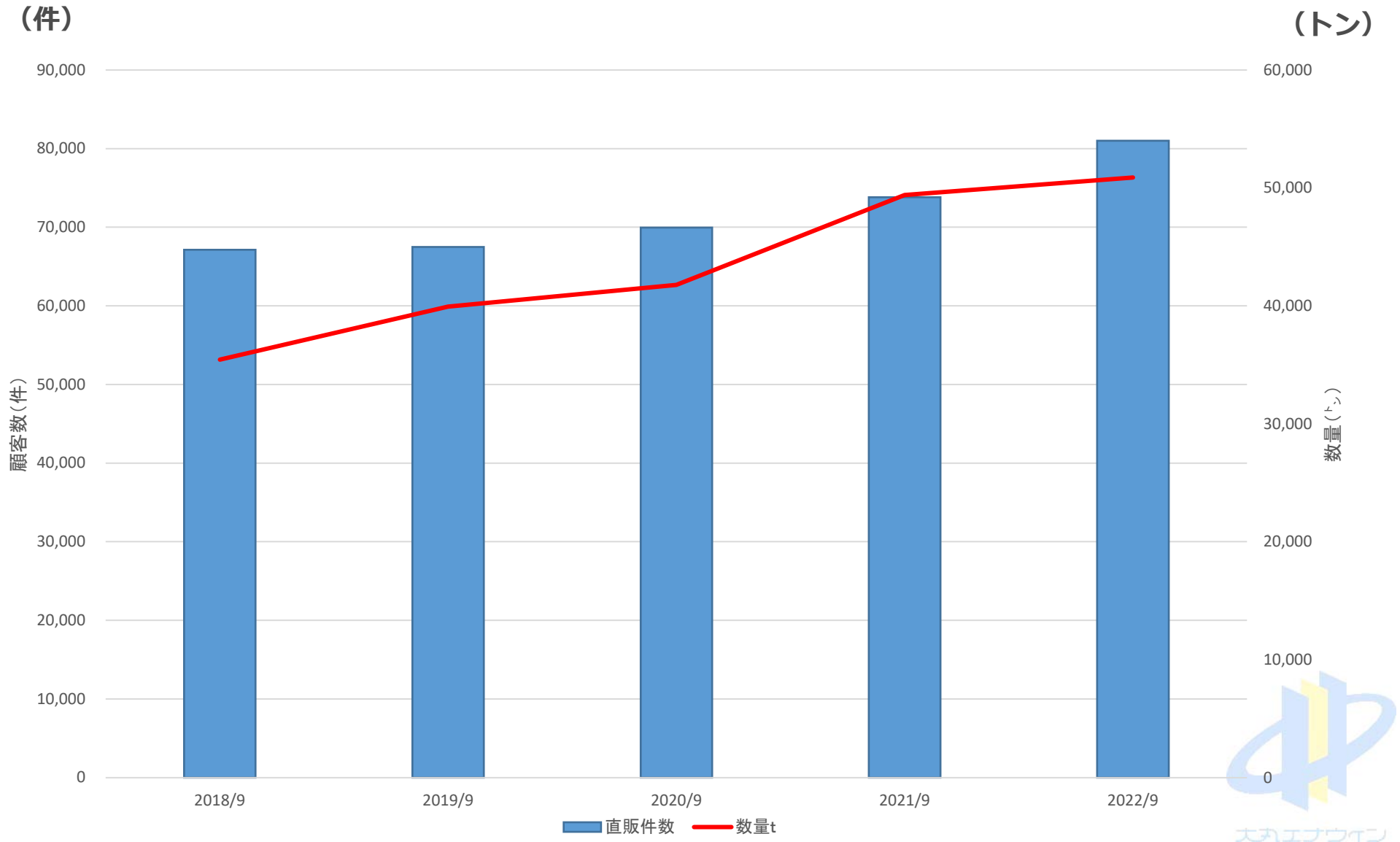
20.1%増収

0.4%増益



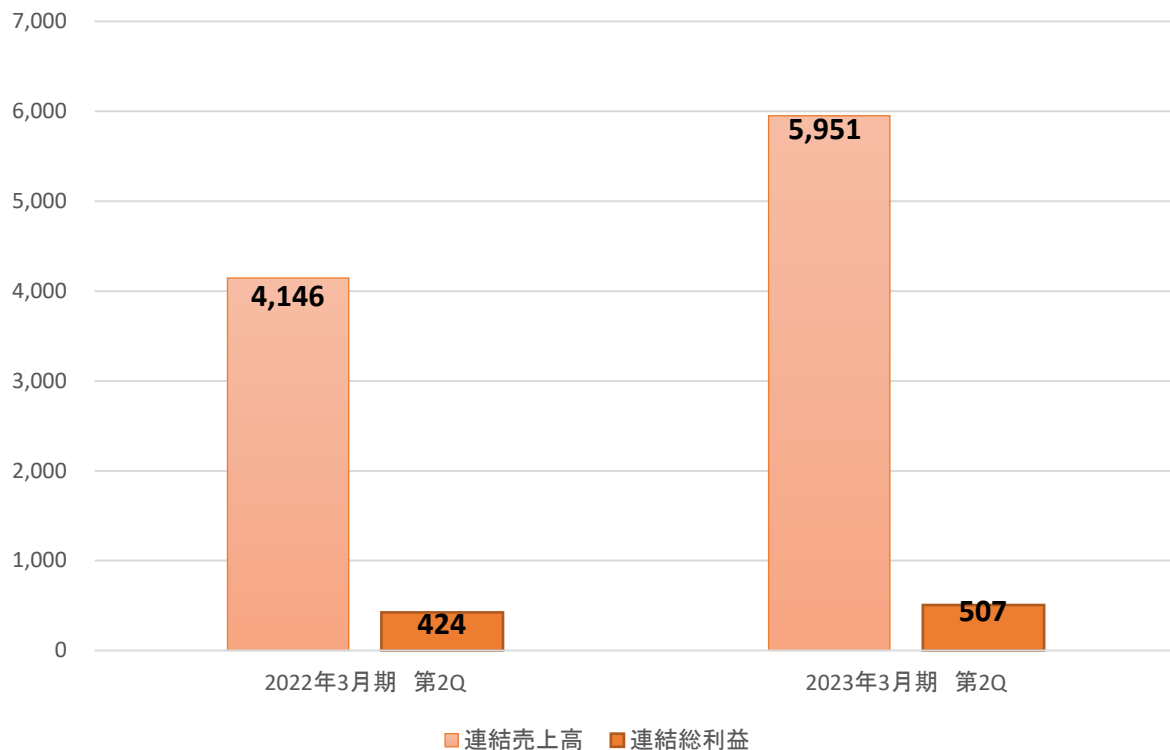


# 部門別状況－ぽっぽガス＜L Pガス顧客数・直販数量推移＞



# 部門別状況－エネルギー

(百万円)



・ローリー販売が好調

## <エネルギー>

前期比

43.5%増収

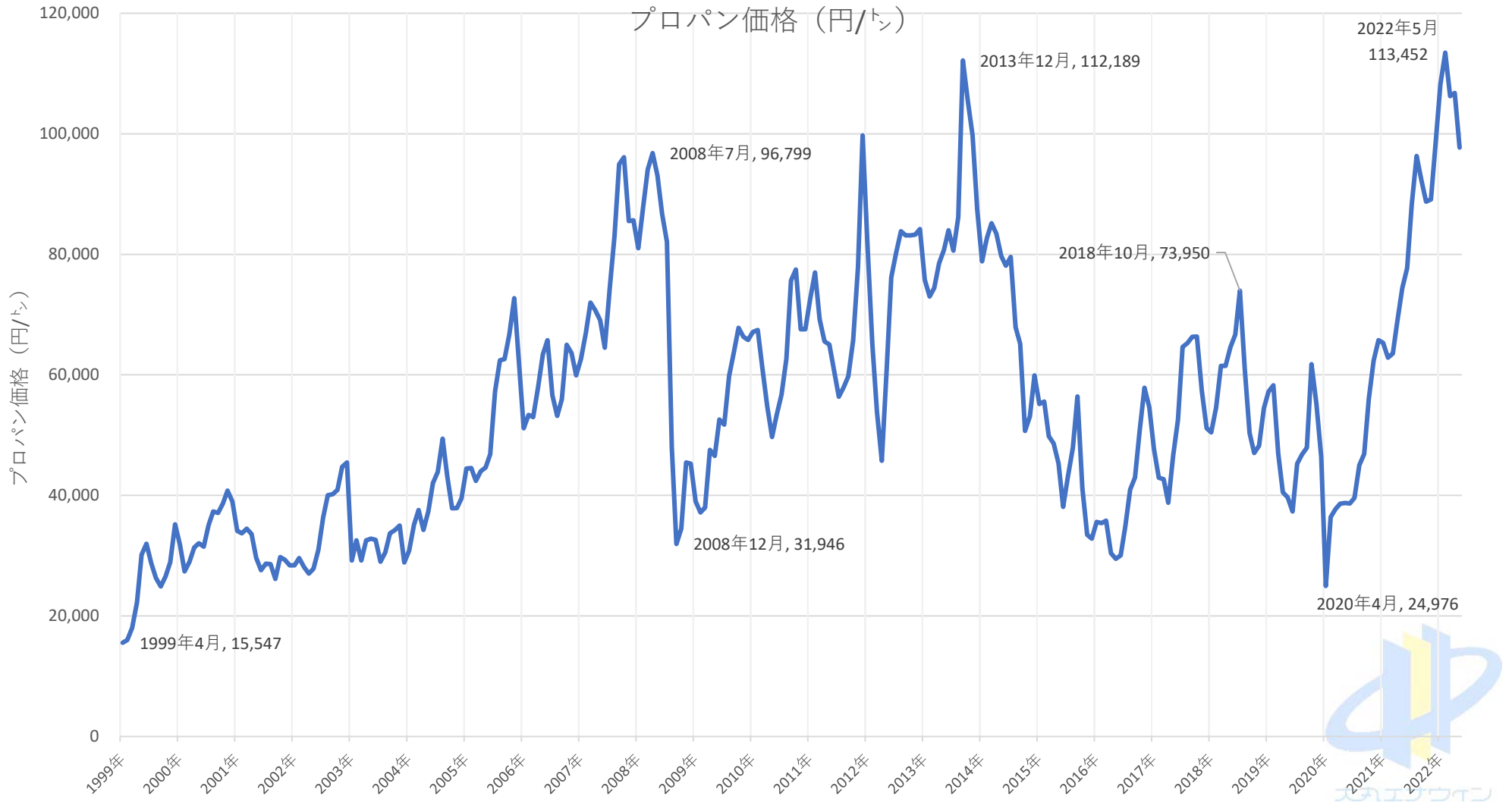
19.5%増益



大丸エプワイン

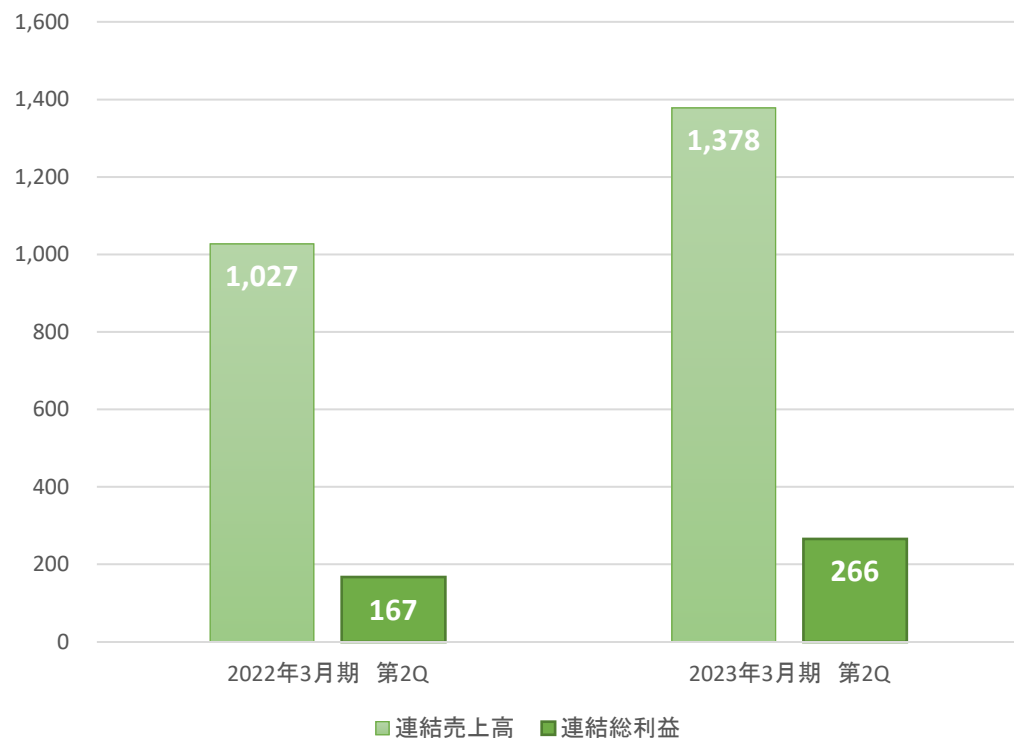
# 部門別状況－エネルギー〈プロパン価格推移〉

出所：日本PLガス協会



# 部門別状況－住宅設備

(百万円)



- ・ガス機器の納期遅れが解消
- ・リフォーム受注件数の増加

## <住宅設備>

前期比

34.1%増収

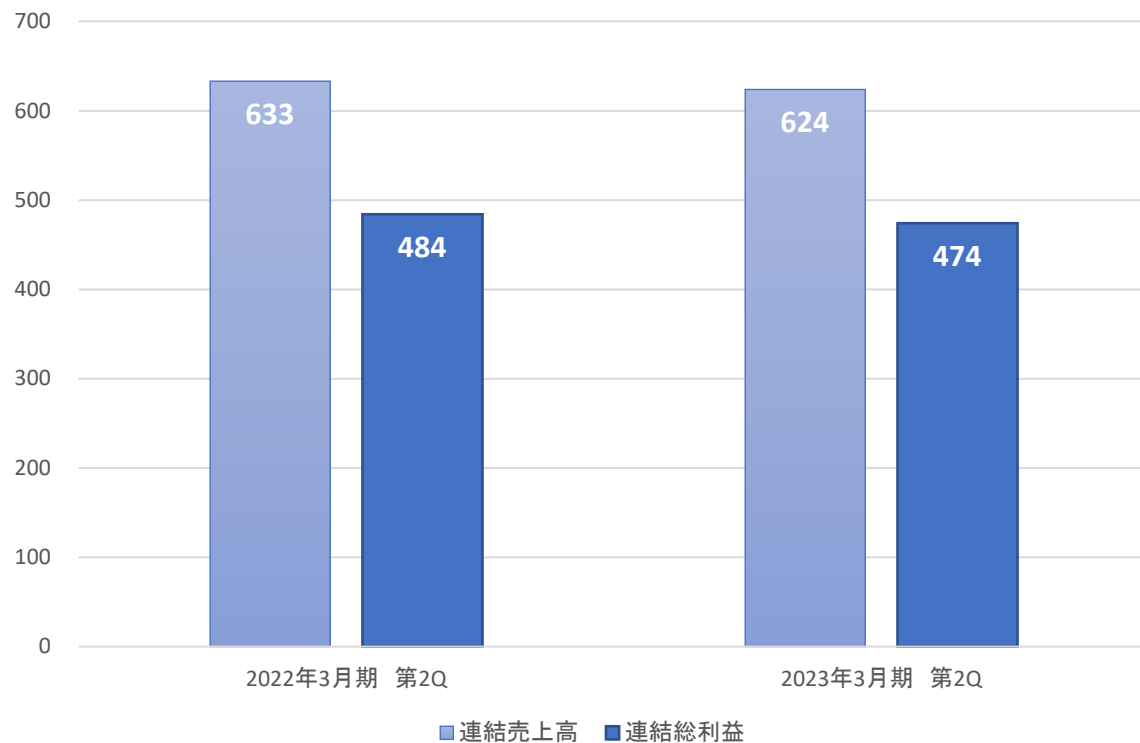
59.3%増益



大丸エプウェイン

# 部門別状況－アクア

(百万円)



## <アクア>

前期比

1.5%減収

2.0%減益

- ・エフィール・ウォーターの販売本数が減少  
(スーパーバナジウム富士の販売本数は増加)



大丸エプソン

# 部門別状況－アクア＜ブランド比較＞



## 「知床らうす海洋深層水」 （エフィール・ウォーター）

- ・ 2004年、独自にブランドを立上げ販売開始（近畿、関東圏中心）
- ・ リターナブルボトルでの販売
- ・ 知床羅臼の**天然ミネラル**を豊富に含む
- ・ 硬度：約30 mg/L
- ・ 販売本数：約333千本（2022年9月期）



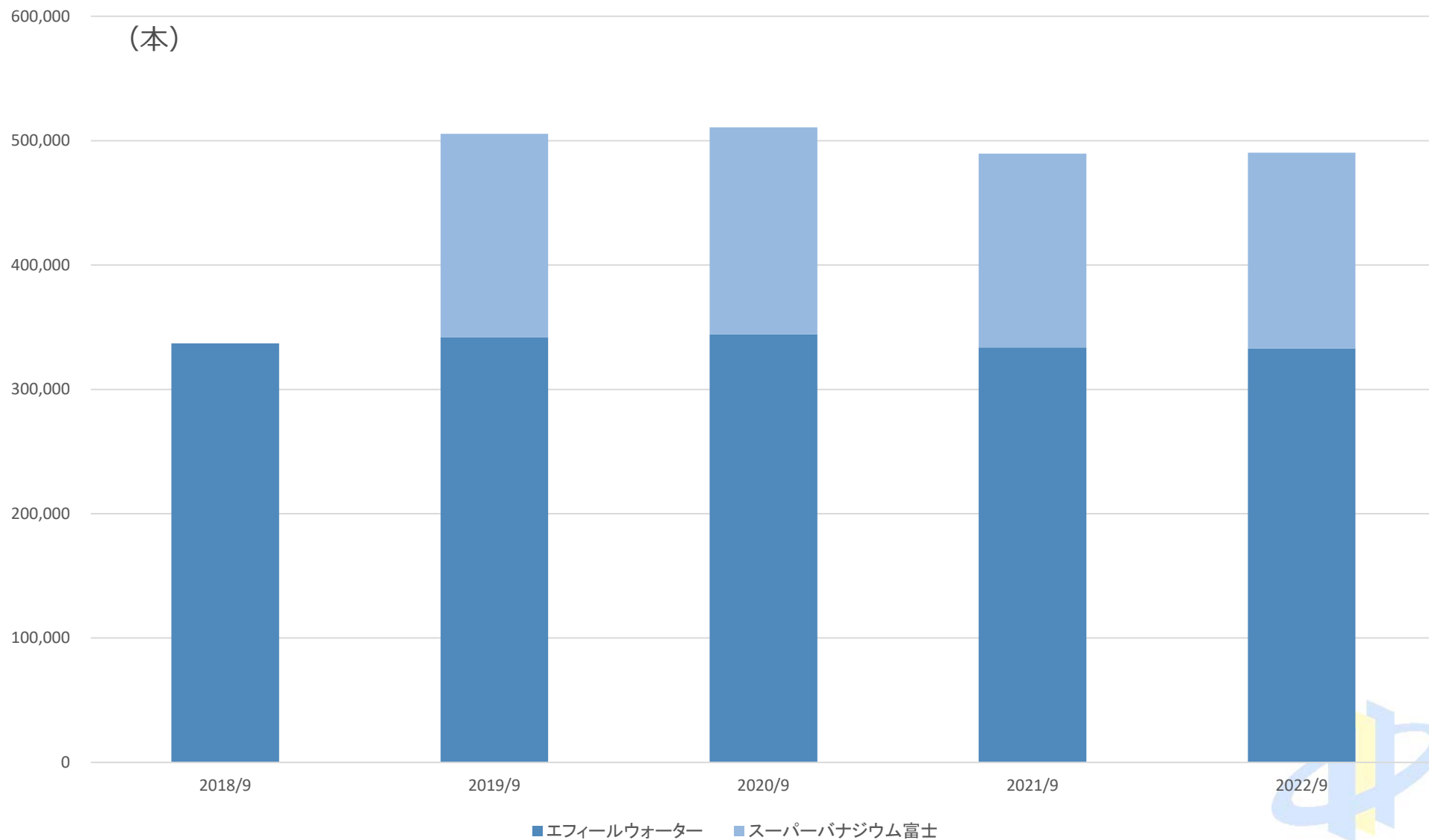
## 「スーパーバナジウム富士」

- ・ 2018年、営業権を譲り受け販売開始（首都圏中心）
- ・ リターナブル、ワンウェイボトルでの販売
- ・ **バナジウム**を豊富に含む
- ・ 硬度：約50 mg/L
- ・ 販売本数：約157千本（2022年9月期）

※リターナブルボトル：使用後当社が回収し、洗浄・再利用するタイプのボトル  
ワンウェイボトル：使用後畳んで捨てるタイプのボトル



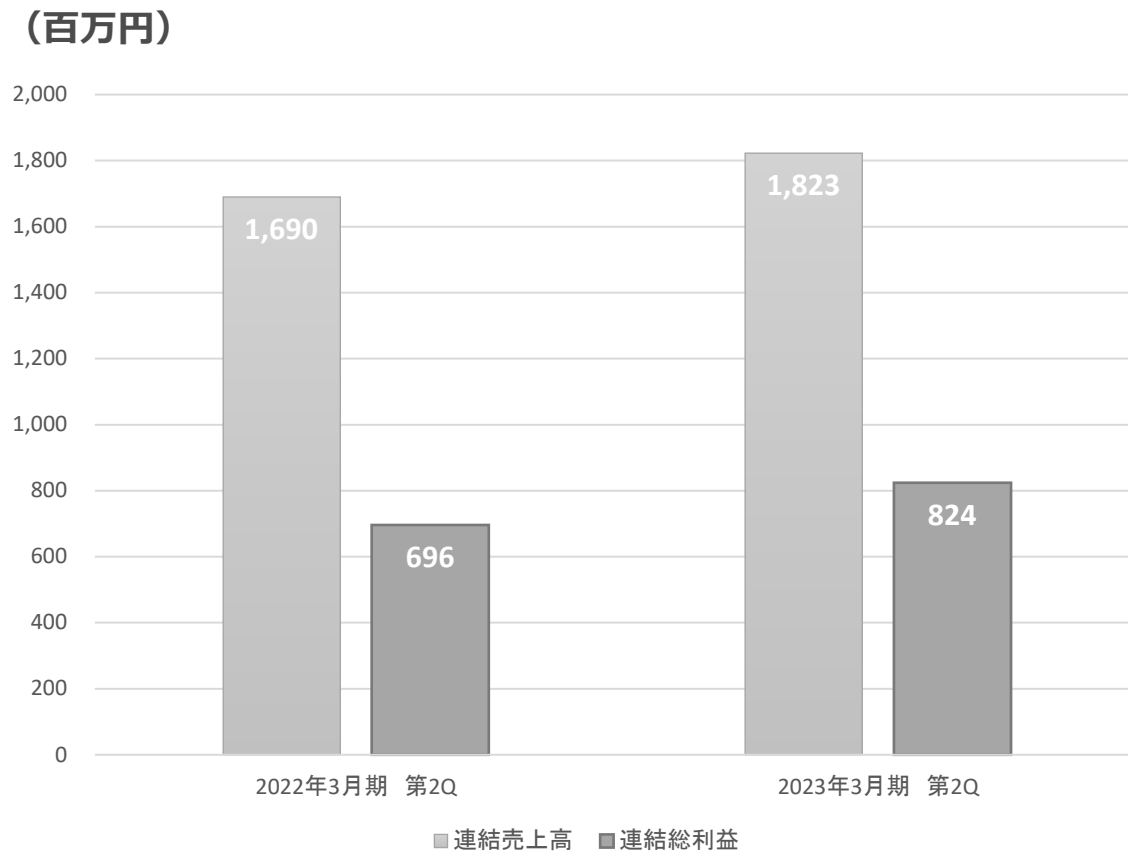
# 部門別状況－アクア＜販売本数推移＞



※スーパーバナジウム富士は2018年10月より販売開始



# 部門別状況－在宅医療



## <在宅医療>

前期比

7.9%増収

18.4%増益

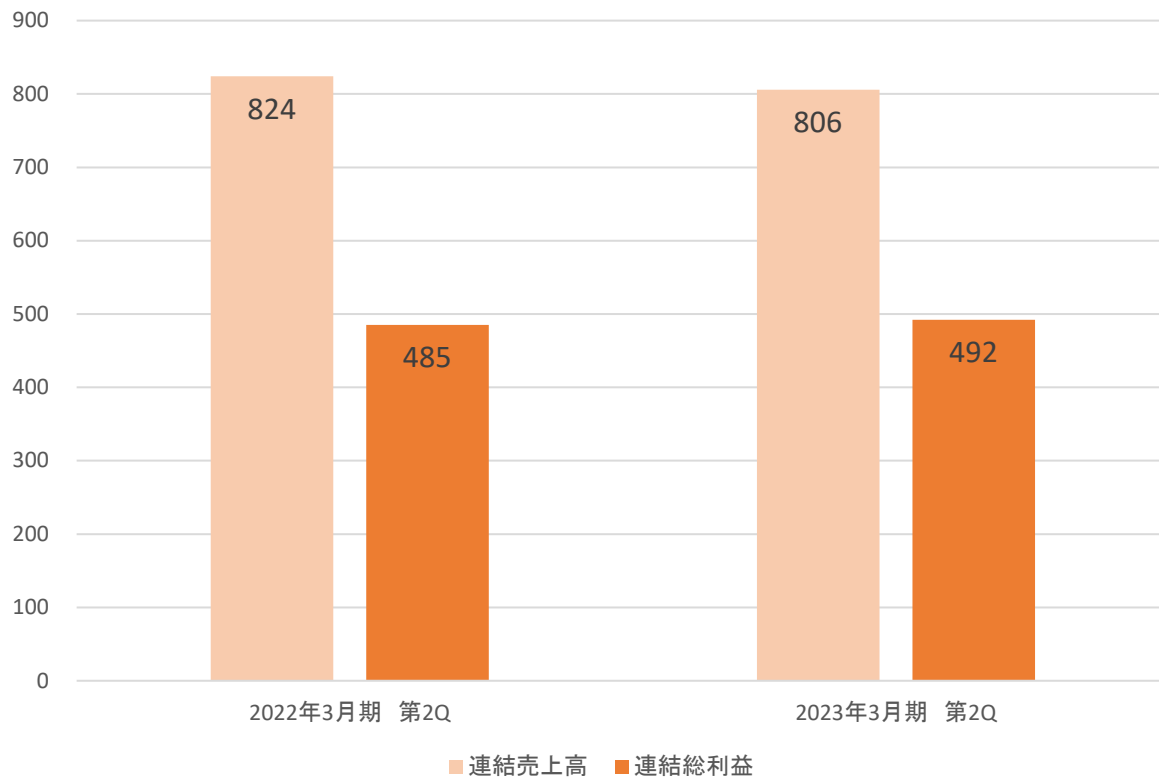
- 酸素濃縮器やCPAPのレンタルが好調





# 部門別状況－医療ガス

(百万円)



- ・医療用ガスの販売は低調
- ・医療ガス設備の保守点検等の受注増加

## <医療ガス>

前期比

2.1%減収

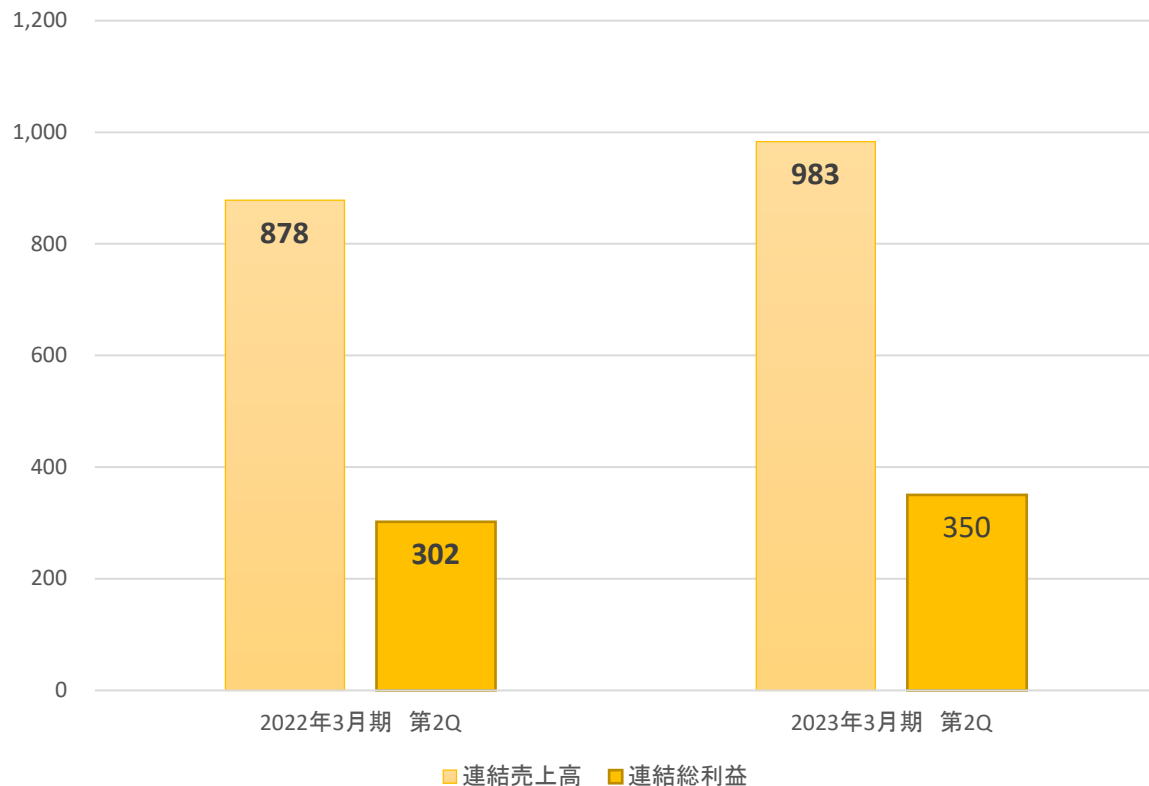
1.3%増益



大丸エプウェイン

# 部門別状況－産業ガス・機材

(百万円)



## <産業ガス・機材>

前期比

11.9%増収

15.8%増益



- ・既存顧客の生産状況が好転
- ・価格改定に伴う利幅改善

## 「グループの強靱な連携・結束part2」

### 課題の洗い出しと克服

売上高

**250億円**

営業利益

**11億円**

主な施策と実施状況

○業務の効率化

○保安の確保

○安定供給体制の強化

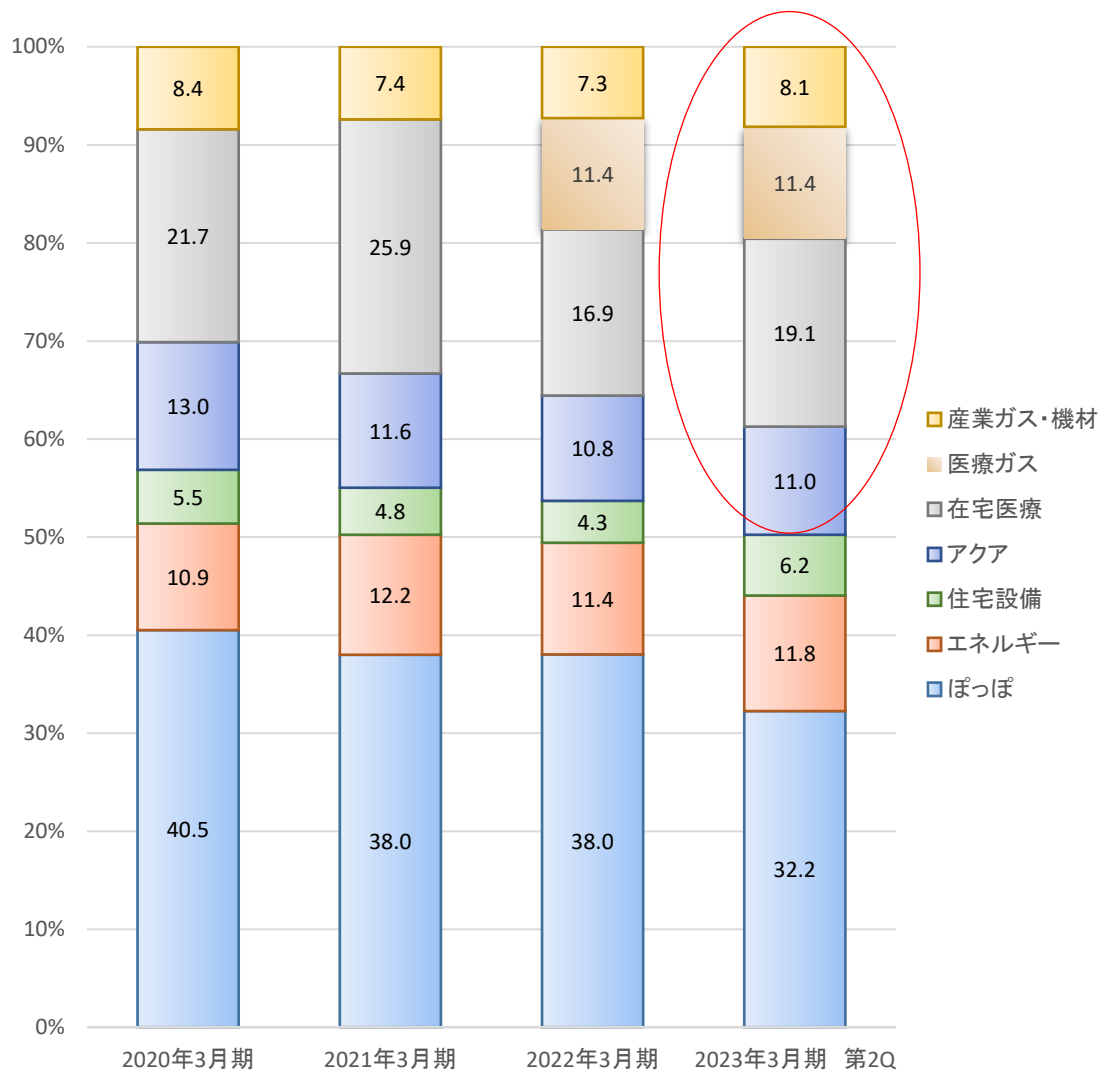


## 医療機器メンテナンス工場が稼働



大阪府堺市美原区 2022年3月竣工  
敷地面積6,142㎡ (1,858坪)

## ＜売上総利益構成比の推移＞

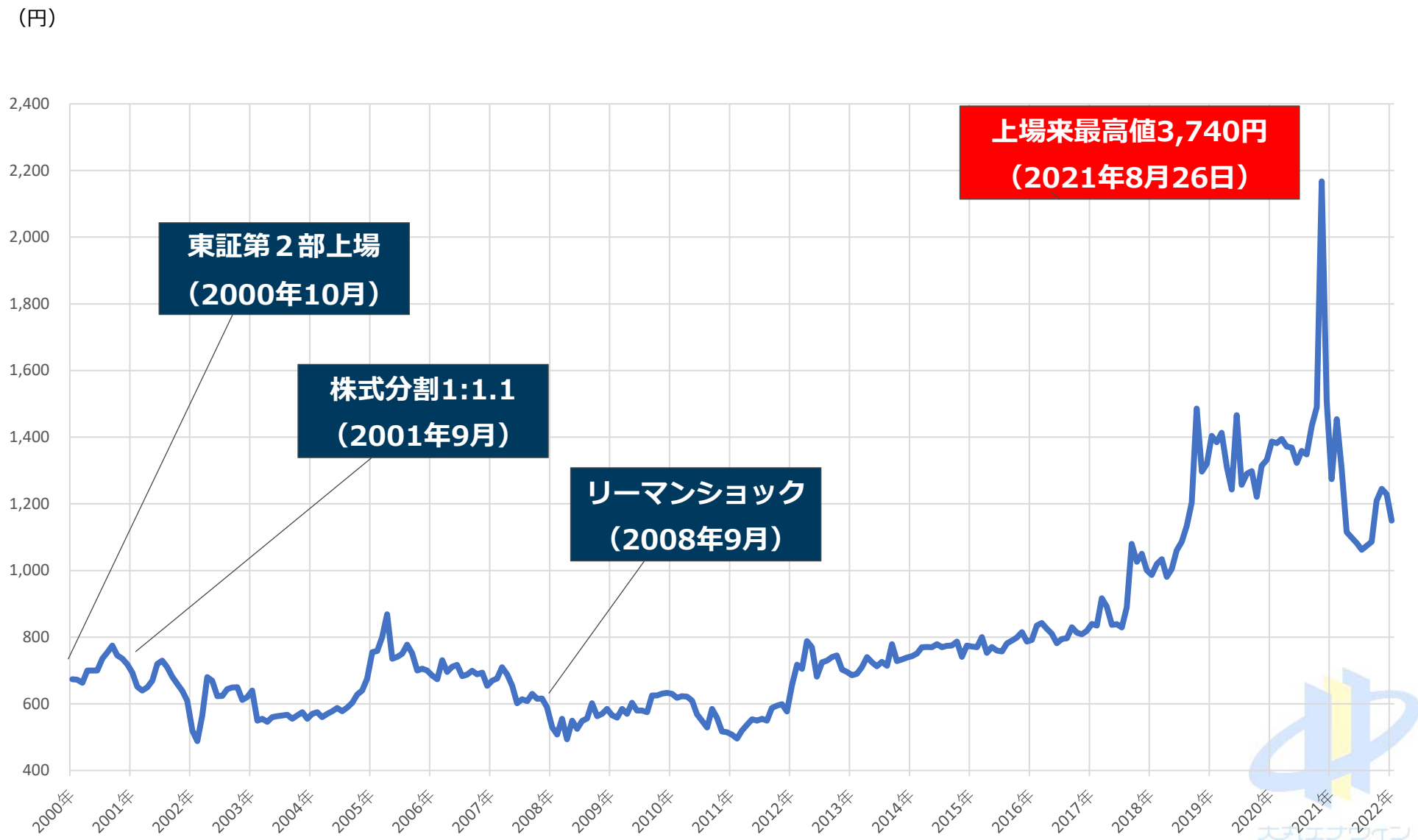


## リスクヘッジの方針

- 利益率の高いぼっぼガス、アクア、在宅・医療ガス部門に注力
- ぼっぼガス部門を基盤としつつ、中長期的には**アクア事業+医療・産業ガス事業の売上総利益構成比を50%まで高める**
  - ※ 2021年3月期：44.9%
  - 2021年9月期：50.0%
  - 2022年3月期：46.2%
  - 2022年9月期：49.6%



# 株価推移 (月足)



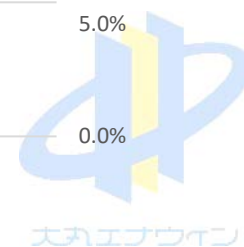
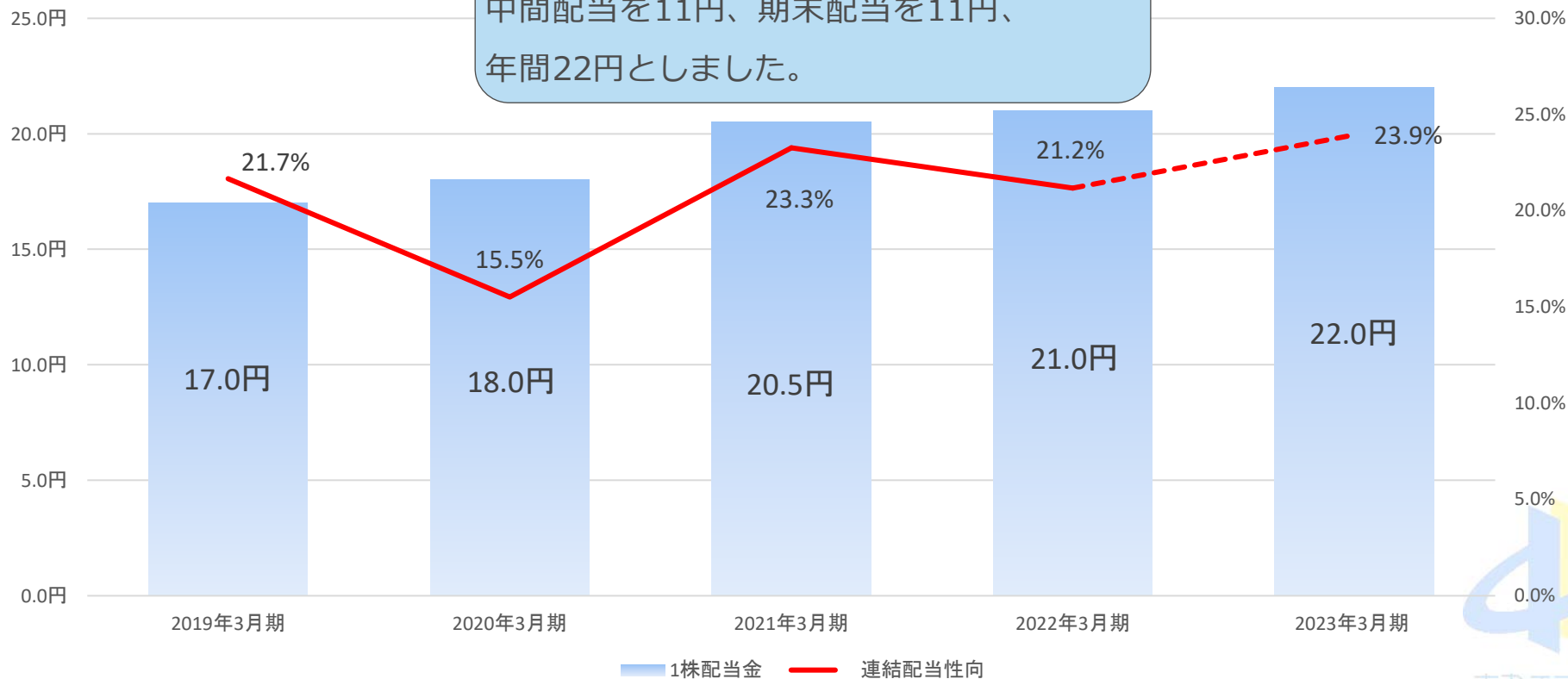
※修正株価を使用しております。

# 株主還元－配当金

## 配当の方針

- ・ 公共性の高い業種であるため、安定的な経営基盤の確立を重視。
- ・ 継続、安定した配当を実施しつつ、配当性向を高める。

## ○配当金推移





# 大丸エナウエーン株式会社

本資料に使用しました統計数値は、L Pガス業界の統計数値ならびに弊社社内数値を用いています。

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ環境や弊社関係の業界動向等により変動することがございます。

従いまして、実際の業績等が、本資料に記載されている将来の見通しに関する内容と異なるリスクや不確実性がありますことをご了承願います。

